

令和9・10・11年度 愛知県立鳴海高等学校修学旅行 仕様書

1 目的

- (1) 旅行先の風土・文化・歴史に触れて体験することで、幅広い知識を習得し、豊かな感情を育む。
- (2) 防災や平和について学ぶ。
- (3) 集合時間の順守、公共の場でのマナー、自主的に行動する力を確認するとともに、クラスと学年の親睦を図る。

2 旅行期間

令和 9 (2027)年度 11月10日(水)から11月12日(金) 2泊3日

令和10(2028)年度 11月 8 日(水)から11月10日(金) 2泊3日

令和11(2029)年度 11月 7 日(水)から11月 9 日(金) 2泊3日

3 旅行先

1日目兵庫県(学習要素)、2日目および3日目は、それぞれ和歌山県もしくは大阪府とする。

4 参加予定人数

生徒数360名程度(9クラス)、引率教員数20名程度 計380名程度
(募集定数の増減による変更の可能性があります。)

5 予算

- (1) 生徒一人あたり8万円を上限とする。
- (2) 運賃値上げ、諸経費(食事代等)、企画料金、その他費用についても限度内に見込むこと。
- (3) コース別体験活動を設定する場合、最高値のコースの金額で算定する。雨天時プランについても同様とする。

6 旅行企画について

- (1) 次の活動を行程に含んだ旅行計画とすること。

ア 1日目兵庫県での防災もしくは平和についての学習機会。

イ 2日目もしくは3日目はコース(クラスや班)別体験活動。

- (2) 交通手段について

ア 航空機は利用しない。現地まで、現地での移動手段は電車・貸切バスとすること。

イ 集合は8時以降、解散は17時以前を基準とすること。

ウ 費用内で、生徒の負担が少なくスムーズな移動手段であること。

- (3) 宿泊施設

ア 学年全体でのレクリエーション活動ができる部屋が確保できること。

イ 貸し切り、フロア貸し切りなどの配慮があること。

(4) コース（クラス・班）別体験活動内容

活動場所、活動可能人数、活動にかかる時間、活動場所までの移動方法や移動時間、準備物、費用等可能な限り詳細な資料が入手可能であること。

(5) 添乗員、看護師について

ア 3人以上の添乗員で全日程をサポートする態勢がとれること。

イ 2人以上の看護師が全日程同行すること。

(6) その他

ア 旅行保険に加入し、旅行費用に含むこと。

イ 生徒荷物用のネームタグを準備すること。

ウ 連絡用の携帯電話を引率教員全員分準備すること。

エ 上記以外に、業者独自の付加価値・サービスも提案すること。

オ 審査項目を確認できる内容で作成すること。（実施要領内）

7 プレゼンテーション映像について

(1) プレゼンテーション映像の提出は任意とする。

(2) 15分以内にまとめた映像であること。（15分を超えた映像である場合は審査対象としない）